

南海高野線の 無人駅の解消へ努力



南海高野線の駅（住吉区内では沢ノ町・あびこ前の両駅）に駅員が常駐していないため、大変危険です。

特に障がい者・高齢者・小さいお子さんにとっては、命にかかわる問題です。

日本共産党は駅員の常駐で「安全第一」の駅にするよう南海電鉄本社に強く要望しています。



駅員と話す井上ひろし市議、たつみコータローさん

質問する井上ひろし議員



市立幼稚園は 充実こそ市民の願い



日本共産党は市立幼稚園の民営化にはキッパリ反対です。

いま、市立幼稚園を守ろうと、党派・立場を超えた共同が広がっています。

公教育をしっかり守り、充実させることが行政の役割ではないでしょうか。



公教育の充実をと語る井上ひろし市議、たつみコータローさん

国連から3度の勧告

国連子どもの権利委員会は、日本政府に3度にわたって競争主義教育の抜本的見直しとともに、「学校における暴力を防止するために、特に体罰及びいじめを根絶する視点にたつて、

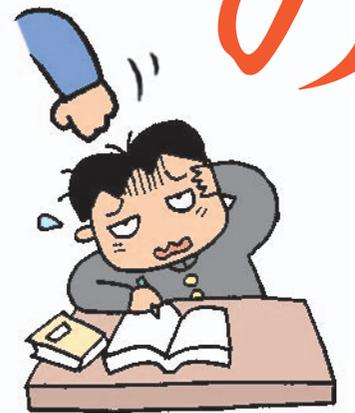
包括的プログラムを開発しその実施をきめ細かく監視するよう」勧告しています。ところが、文部科学省も大阪市教育委員会も、この勧告に則った施策をまともに講じていません。

市立桜宮高校バスケットボール部の男子生徒が体罰で自殺した問題で、1月18日と21日の両日、文教経済委員協議会が開かれ、井上ひろし議員は教育現場から体罰をはじめあらゆる暴力を一掃しようとうつたえました。

教育現場が異常な競争主義に駆り立てられていることを直視するなど、暴力の背景にある様々な要因

を改革することこそ、いま教育行政に最も求められている課題だと主張。「入試中止」など政治が特定のやり方を上から押しつけるのでは、逆に改革を遅らせることになり、教育の政治的中立を無視するやり方は教育に一番なじまない、橋下市長が教育現場に政治介入したことを強く批判し、撤回を求めました。

教育現場からの 暴力一掃を！



日本共産党
大阪市議員

井上ひろし

井上ひろし市政事務所 大阪市住吉区沢之町1-10-11
TEL 6673-3630 FAX 6673-7091

お困りのことがありましたら
お気軽にご相談ください

日本共産党